



Press Release

河川課
R7.11.18
089-912-2672
担当：松田、中田

災害から県民を守る基盤整備

公共土木施設の第4次災害査定の結果について

令和7年6月9日から13日の梅雨前線豪雨及び令和7年8月10日から11日の豪雨により被害を受けた公共土木施設（河川、道路）の早期復旧に向けた査定が終了しましたので、その結果をお知らせします。

災害査定は10月27日（月）から10月31日（金）の5日間の日程で行われ、国土交通省防災課及び財務省四国財務局の災害復旧担当者が県内26箇所の被災箇所を現地で査定し、約3.0億円の復旧額が確定しました。

災害査定の結果

- 被災原因：6月9日から13日 梅雨前線豪雨
8月10日から11日 豪雨
- 被災箇所：26箇所 5市町
(松山市、内子町、大洲市、西予市、伊方町)
- 被災金額 26件、約2億9千600万円
(内訳は別紙のとおり)
 - 河川： 12件、約1億3千600万円
 - 道路： 14件、約1億6千000万円

愛媛県

令和7年発生災害 決定額一覧表（第4次査定）

(別 紙)

県・市町 合計

金額：五万円

県

金額：百万円

令和7年発生災害 決定額一覧表（第4次査定）

金額：百万円